

コード	602010301
記入日	H26.5.30

課コード	118
課名	土木課
課長名	石司 貴英
担当者	石口 敏広

事業評価表【途中評価】

作成年度	平成 26 年度
------	----------

評価対象事業名称	愛護団体推進活動事業
----------	------------

事業種類	単年度繰返事業
事業期間	平成 18 年度 ~ 平成 - 年度

総合計画の位置付け				財務会計の位置付け	
政策コード	6	政策名称	参加と行政による協働のまちづくり	款コード	8
施策コード	602	施策名称	住民参加のしまづくり	項コード	2
基本事業コード	60201	基本事業名称	住民総参加のための体制整備	目コード	1
事務事業コード	6020103	事務事業名称	愛護団体推進事業費	細目コード	906
関連計画		法令・条例規則等	新上五島町愛護団体活動推進事業実施要綱		

計画 (PLAN) ※単年度繰返事業については、全体欄を*****とする。

対象：誰、何を対象にしているのか	対象指標：対象の大きさを表す指標					
(対象1) 町民	(対象指標1) 21,809人 (H25.4.1現在)					
(対象2)	(対象指標2)					
事業の概要：具体的なやり方、手順、詳細を記入	活動指標：事務事業の活動量を表す指標・達成率（上段：全体、下段：評価年度）					
(全体)	(評価年度実績)	(指標名称)	(指標数値)	(達成率)	(達成率積算根拠)	(目標達成年度)
*****	・愛護団体の活動を支援することにより、地域愛護活動の推進と愛護団体の活性化を図る。 →登録団体数 78団体 (3,903人) →事業費 676 千円 →活動団体数 47団体 →活動回数 85回	*****	*****	*****	活動回数÷ 計画活動回数	*****
		① (達成率分析)	85回	85.0%		平成25年度
		登録はしているものの活動実績が無い団体も見られ、計画を実績が下回った。				
		② (達成率分析)				
目的：何をしたいのか	成果指標：目的の達成度を表す指標・達成率（上段：全体、下段：評価年度）					
		(指標名称)	(指標数値)	(達成率)	(達成率積算根拠)	(目標達成年度)
		*****	*****	*****	新規加入団体数÷ 計画新規加入団体数	*****
		① (達成率分析)	13団体	650.0%		平成25年度
		13団体の新規加入があり、登録団体数は78団体となった。				
		② (達成率分析)				

実施 (DO) ※単年度繰返事業については、評価終了した年度及び評価年度を記載し、その合計を全体計画欄に記載する。

	単位	全体計画		24年度以前	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度以降
		計画	実績	実績	計画	実績	計画	計画	計画	計画
活動指標	① 回	559	502	419	100	85				
	②									
成果指標	① 団体	67	70	65	2	13				
	②									
総事業費 C (A+B)	千円	8,497	8,383	7,007	1,490	1,376				
直接事業費 A	千円	2,897	2,783	2,107	790	676				
人件費 B	千円	5,600	5,600	4,900	700	700				
内訳	従事職員数	人	0.8	0.8	0.7	0.1				
	人件費単価	千円	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000
Cの財源内訳	国補助金	千円								
	県補助金	千円								
	起債	千円								
	その他	千円								
一般財源	千円	8,497	8,383	7,007	1,490	1,376				

評価 (CHECK)

※理由の欄は必ず記載すること。

1次評価	妥当性	・時代情勢、社会環境の変化及び住民のニーズなどを考慮しても、事業を継続する必要がありますか。	● ある ない	理由	施設の管理者である町が行うべきものである。
	有効性	・現在の事業の進め方は、期待されるような成果をもたらしていますか。	● いる いない	理由	地域による美しいまちづくりが図られ、管理経費（草刈り費等）の増高幅が抑制されるとともに、愛護活動を行う地域住民が増加し、愛護に対する気運の醸成が図られた。
		・事業の成果をさらに向上させる余地はありますか。	● ある ● ない	理由	愛護活動の普及拡大を図るためには、町民の理解と協力が不可欠であり、引き続き美化活動への参加啓発を実施していく。
	効率性	・現在の事業は、費用や業務量に見合った活動結果が得られていますか。	● いる いない	理由	最小の経費で最大の効果が得られている。
・より少ない費用や業務量で必要な活動結果が得られる手法に代えられませんか。		● 代えられる ● 代えられない	理由	多くの町民、事業者の参加を得て道路、河川など良好な環境維持が図られている。	

改善 (ACTION)

1次評価	前回の途中評価における「改善策」と「その反映状況」	特になし。
	今後、課題に向けた改善策	活動しているにもかかわらず未登録の団体もあるため、機会を捉え制度への登録を推奨していく。今後は高齢化などで作業が減少傾向になっていくと考えられるため、作業方法等の見直しの必要がある。また、優良な活動をしている団体に対しては適切な活動評価を行い表彰を行う。

2次評価	地域に愛着を持ち、地域のために自主活動を実施する愛護団体を育成し、その団体と連携しながら活動を支援していくことは協働のまちづくりの精神にも合致するものである。加入団体数も年々高齢化に伴い作業量が減少していると思われるが、今後も団体の活動が無理なく行えるよう支援していくこと。
------	---

3次評価 住民等の意見	
町の対応	

今後の事業の方向性	<table border="1"> <tr> <th>1次</th> <th>2次</th> <th>3次</th> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>このまま事業を継続</td> </tr> <tr> <td>●</td> <td>●</td> <td></td> <td>事業内容を見直して事業を継続</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>事業費を見直して事業を継続</td> </tr> </table>	1次	2次	3次					このまま事業を継続	●	●		事業内容を見直して事業を継続				事業費を見直して事業を継続	<table border="1"> <tr> <th>1次</th> <th>2次</th> <th>3次</th> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>類似事業と整理統合</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>事業の休止</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>事業の廃止</td> </tr> </table>	1次	2次	3次					類似事業と整理統合				事業の休止				事業の廃止
	1次	2次	3次																															
				このまま事業を継続																														
	●	●		事業内容を見直して事業を継続																														
			事業費を見直して事業を継続																															
1次	2次	3次																																
			類似事業と整理統合																															
			事業の休止																															
			事業の廃止																															

※3次評価については、住民等の意見があった場合にのみ、再公表するものとする。